

各団体の皆様

日頃より、UNISEC/UNISON の活動にご協力いただきましてありがとうございます。

12/9、12/10 に都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパスにてワークショップを開催いたしますのでご案内いたします。

ご不明な点等ございましたら、UNISON 代表(unison_rep@unisek.jp)までご連絡ください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. プログラム

表 1. プログラム (1 日目)

開始時刻	終了時刻	プログラムタイトル	登壇者・担当者	場所
09:30	10:00	受付	-	2F 入口
10:00	10:30	開会式 / 活動報告	八島 (東工大)・賀来 (首都大)	2F 汐梨ホール (A210.1)
10:30	10:45	--- 移動時間 ---		
10:45	12:00	各 WG 活動時間枠		
		(CanSat WG)		4F(北) 第 3 講義室 (A423.1)
		(ロケット WG)	八島 (東工大)	2F 汐梨ホール (A210.1), 他
		国際周波数調整勉強会	坂本先生 (東北大)	2F(北) 大会議室 (A230)
12:00	13:00	--- 昼休憩 ---		
13:00	13:45	各 WG 活動時間枠		
		(CanSat WG)		4F(北) 第 3 講義室 (A423.1)
		(ロケット WG)	八島 (東工大)	2F 汐梨ホール (A210.1), 他
		国際周波数勉強会	坂本先生 (東北大)	2F(北) 大会議室 (A230)
13:45	14:00	--- 移動時間 / 休憩 ---		
14:00	16:00	各 WG 活動時間枠 / 教員会議		
		(CanSat WG)		4F(北) 第 3 講義室 (A423.1)
		(ロケット WG)	八島 (東工大)	2F 汐梨ホール (A210.1), 他
		(衛星 WG)	賀来 (首都大)	3F(南) 第 5 講義室(A311), 他
		教員会議		2F(北) 大会議室 (A230)
16:00	16:15	--- 移動時間 ---		
16:15	18:00	研究開発グループ 会合 / UNISON 全体 MTG		
		研究開発グループ会合		2F(北) 大会議室 (A230)
		UNISON 全体 MTG	八島 (東工大)・賀来 (首都大)	2F 汐梨ホール (A210.1), 他
18:00	20:00	懇親会	八島 (東工大)・賀来 (首都大)	2F 学生食堂 (B207.2)

※ 当日の進行状況により、一部変更となる可能性もございますのでその旨予めご了承ください。

※ UNISON 全体イベントにて、PC を用いる作業を予定しております。必須ではございませんが、可能な方はご自身の PC をご持参いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

表 2. プログラム (2 日目)

開始時刻	終了時刻	プログラムタイトル	登壇者・担当者	場所
09:30	11:30	ポスターセッション	八島 (東工大)・賀来 (首都大)	2F 汐梨ホール 周辺
11:30	12:00	FY29 UNISON PROJECT	八島 (東工大)・賀来 (首都大)	2F 汐梨ホール (A210.1)
12:00	13:00	--- 昼休憩 ---		
13:00	13:30	講演 I	総務省	2F 汐梨ホール (A210.1)
13:30	14:00	講演 II (宇宙工学クイズ)	都立高専 石川先生	
14:00	14:10	各種告知枠	八島 (東工大)・賀来 (首都大)	
14:10	14:15	口頭発表 概要説明	八島 (東工大)・賀来 (首都大)	
14:15	14:30	--- 移動時間 ---		
14:30	16:45	口頭発表		
(14:30)	(15:05)	第 1 ターム		
		01 自作エンジン (ロケット WG)		2F 汐梨ホール (A210.1)
		03 カムバック I (CanSat WG)		3F(南) 第 5 講義室 (A311)
		06 設計・試験・軌道上実証 I (衛星 WG)		2F(北) 大会議室 (A230)
(15:05)	(15:40)	第 2 ターム		
		02 放出機構 I (ロケット WG)		2F 汐梨ホール (A210.1)
		03 カムバック I (CanSat WG)		3F(南) 第 5 講義室 (A311)
		06 設計・試験・軌道上実証 II (衛星 WG)		2F(北) 大会議室 (A230)
(15:40)	(16:15)	第 3 ターム		
		02 放出機構 II (ロケット WG)		2F 汐梨ホール (A210.1)
		04 ミッション (CanSat WG)		3F(南) 第 5 講義室 (A311)
		06 設計・試験・軌道上実証 III (衛星 WG)		2F(北) 大会議室 (A230)
(16:15)	(16:45)	第 4 ターム		
		07 自由枠 (ロケット WG)		2F 汐梨ホール (A210.1)
		05 マネジメント・教育 (衛星 WG)		3F(南) 第 5 講義室 (A311)
		06 設計・試験・軌道上実証 IV (衛星 WG)		2F(北) 大会議室 (A230)
16:45	16:55	--- 移動時間 ---		
17:00	17:10	講演 III	内閣府	2F 汐梨ホール (A210.1)
17:10	17:20	UNISAS 活動報告		
17:20	17:30	表彰式 / 閉会式	八島 (東工大)・賀来 (首都大)	

※ 当日の進行状況により、一部変更となる可能性もございますのでその旨予めご了承ください。

※ 講演 II はクイズ形式となります。PC・スマホ等を利用いたしますので参加される方はご用意ください。

※ 各イベントの詳細につきましては、UNISON 代表までお問い合わせください。

2. 口頭発表

例年アブストラクトを投票いただいた後に投票を行い上位数団体のみ発表する形式としておりましたが、今年度は全団体が発表する機会を持てるように形式を変更いたします。

また、運営の円滑化を図るため、発表資料については事前に回収となります。発表団体につきましては期日までにご提出いただきますようお願いいたします。

表 3. 口頭発表 会場別プログラム (A 会場: 2F 汐黎ホール [A210.1])

第 1 ターム	Theme 1: 自作エンジン (ロケット WG)		
	01-01	CORE	自作エンジン開発の概要と報告
	01-02	東海大学 チャレンジセンター 学生ロケットプロジェクト	東海大学学生ロケットプロジェクトにおける エンジン開発史
	01-03	神奈川大学 高野研究室	自作エンジン及び打ち上げの全体報告
第 2 ターム	Theme 2: 放出機構 I (ロケット WG)		
	02-01	秋田大学 学生宇宙プロジェクト	パラシュート放出機構概要について
	02-02	九州大学 PLANET-Q	PLANET-Q の分離機構について
	02-03	東京農工大学 宇宙工学研究部 Lightus	新たな減速装置放出機構
第 3 ターム	Theme 2: 放出機構 II (ロケット WG)		
	02-04	東北大学 FROM THE EARTH	FROM THE EARTH における 放出機構の開発
	02-05	千葉工業大学 SPARK	放出機構の開発概要と報告
	02-06	徳島大学 ロケットプロジェクト	徳島大学ロケットプロジェクト活動報告
第 4 ターム	Theme 7: その他ロケット関連 (ロケット WG)		
	07-01	高知工科大学 RaSK	GSE の改良に関する概要と報告
	07-02	立命館大学 RiSA	ヒヤリハット, 能代宇宙イベント大型モデル ロケット公開打ち上げにおける誤射について

表 4. 口頭発表 会場別プログラム (B 会場: 3F(南) 第 5 講義室 [A311])

第 1 ターム	Theme 3: カムバック I (CanSat WG)		
	03-01	筑波大学 宇宙技術プロジェクト	筑波大学宇宙技術プロジェクトの能代宇宙 イベント CanSat コンペディション参加活動報告
	03-02	室蘭工業大学 SARD	SARD カムバック 活動報告
	03-03	九州大学 PLANET-Q	Android スマートフォンを用いたランバック CanSat 開発
第 2 ターム	Theme 3: カムバック I (CanSat WG)		
	03-04	鳥取大学 宇宙開発研究会	鳥取大学宇宙開発研究会(T-SAT) 活動報告
	03-05	慶應義塾大学 LYNCS	来年度以降の CanSat 活動に対する提案
	03-06	東京理科大学 木村研究室	2017 年度 東京理科大学木村研究室の 活動報告
第 3 ターム	Theme 4: ミッション (CanSat WG)		
	04-01	芝浦衛星チーム	第 13 回能代宇宙イベント大会報告及び ミッション CanSat についての諸報告
	04-02	慶應義塾大学 Wolve'Z	2017 年度 CanSat ミッションコンセプト, ARLISS 結果報告
	04-03	電気通信大学 高玉研究室	電気通信大学高玉研究室活動報告
第 4 ターム	Theme 5: マネジメント・教育 (衛星 WG)		
	05-01	東海大学 衛星プロジェクト	缶ロケラボを用いた教育プロジェクト
	05-02	日本大学 宮崎・山崎研究室	超小型模擬人工衛星 HEPTA-Sat を用いた ハンズオントレーニング
	05-03	大阪府立大学 小型宇宙機 システム研究センター	MBSE に基づく超小型衛星の開発体制に ついて

表 5. 口頭発表 会場別プログラム (C 会場: 2F(北) 大会議室 [A230])

第 1 ターム	Theme 6: 設計・試験・軌道上実証 I (衛星 WG)		
	06-01	首都大学東京 宇宙システム研究室	バイナリーブラックホール探査衛星 "ORBIS"の開発
	06-02	創価大学 衛星開発グループ	創価大学における次期衛星開発 プロジェクトの紹介
	06-03	都立産業技術高専 宇宙科学研究同好会	都立産業技術高専 プロジェクト活動報告 非デブリ化のための立体展開機構と連射固体スラスタ
第 2 ターム	Theme 6: 設計・試験・軌道上実証 II (衛星 WG)		
	06-04	静岡大学	宇宙観測小型衛星 Stars-AO の開発, SATT やゼミでの活動報告
	06-05	東京工業大学 動設計学研究室	東京工業大学 動設計学研究室 活動報告
	06-06	筑波大学 「結」プロジェクト	筑波大学「結」プロジェクト 活動報告
第 3 ターム	Theme 6: 設計・試験・軌道上実証 III (衛星 WG)		
	06-07	九州工業大学 衛星開発プロジェクト	九州工業大学 衛星開発プロジェクト
	06-08	東京工業大学 松永・中西研究室	東工大 松永・中西研究室 小型衛星開発プログラム 2017
第 4 ターム	Theme 6: 設計・試験・軌道上実証 IV (衛星 WG)		
	06-09	九州大学 宇宙機ダイナミクス研究室	IDEA In-situ Debris Environmental Awareness より良い宇宙状況認識を目指して
	06-10	東北大学 吉田・栗原研究室	地球高層大気観測衛星の地上評価環境の 構築

アブストラクト 公開ページ : <https://goo.gl/zHnoXm>

発表時間 : 10 分 (発表: 8 分・質疑応答: 2 分) / 1 件 ※ 各テーマ 最大 12 件を予定
 発表資料 提出先 : <https://goo.gl/hHGuf4> ※ ファイル名: 団体名_2017presen
 発表資料 提出期限 : 12.08 (金)

3. ポスターセッション

例年どおり、ポスターセッションを実施いたします。

原則 UNISEC 所属団体全てが対象となりますので、下記内容をご確認の上準備をお願いいたします。

ポスターについては、事前に印刷の上当日直接ご持参ください。

ポスターについては、1 日目の休憩時間等を利用して貼付作業を実施いたします。貼付作業に関する詳細につきましては、当日開会式等でアナウンスいたしますので今しばらくお待ちください。

また、本年度はポスターデータも事前に回収を行いますので、ご対応のほどよろしくお願いいたします。

- サイズ : A1 ※ 例年とサイズが異なります。
- 内容 : 自由 (今年度注力した活動, 来年度挑戦予定の事柄, 等)
- ポスターデータ 提出先 : <https://goo.gl/bfSL9x> ※ ファイル名: 団体名_2017poster
- ポスターデータ 提出期限: 12.08 (金)

4. 旅費支援

遠方(首都圏以外)からお越しの方に対しては旅費支援を実施いたします。(団体単位で申請)

対象条件等は下記説明資料に掲載しておりますので、該当団体はご一読の上必要書類の準備・提出をお願いいたします。

なお、各種必要書類については、受付時にご提出ください。止むを得ず当日提出できない場合につきましては、説明書類に記載の宛先にご郵送ください。メールでの提出は、交通費精算シートについてのみ承ります。

※ いずれも期日厳守でお願いいたします。

説明資料 : <https://goo.gl/hh6qTD>

5. 会場

東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス

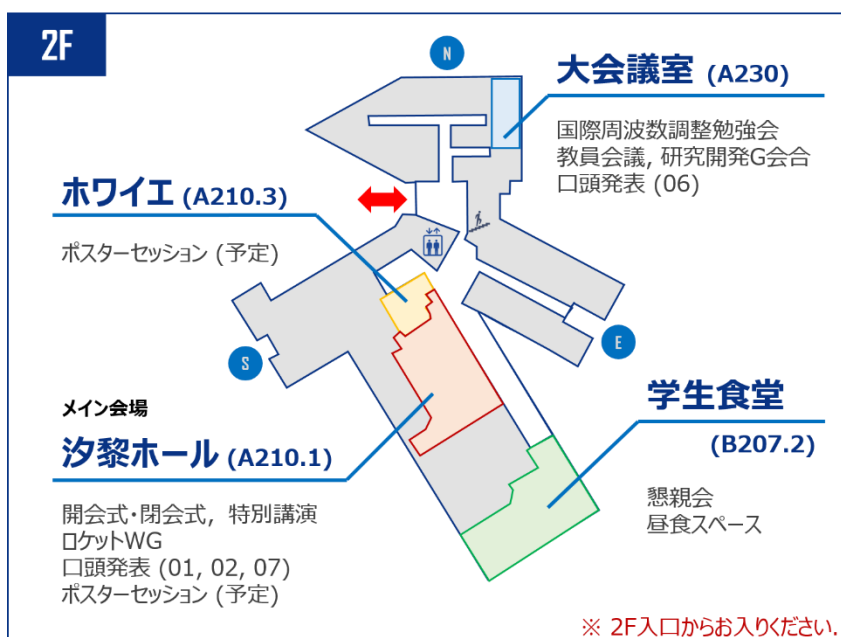
(JR 常磐線・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス線「南千住駅」下車、徒歩 15 分)



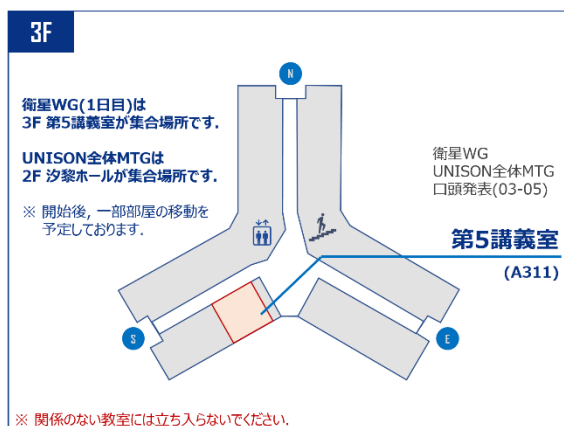
図 1 会場までのアクセス

6. 会場内

当日は 2F 入口よりお入りください。(受付は 2F となります。)



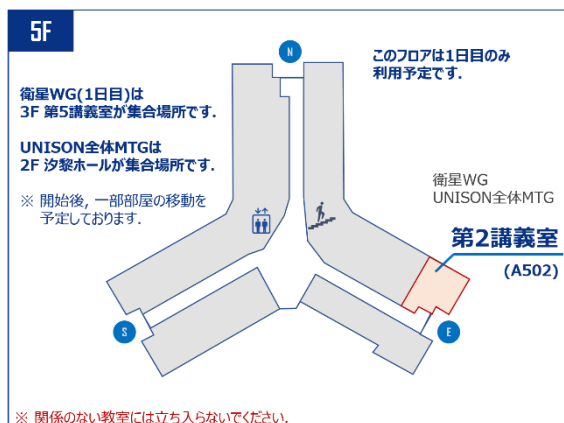
2F



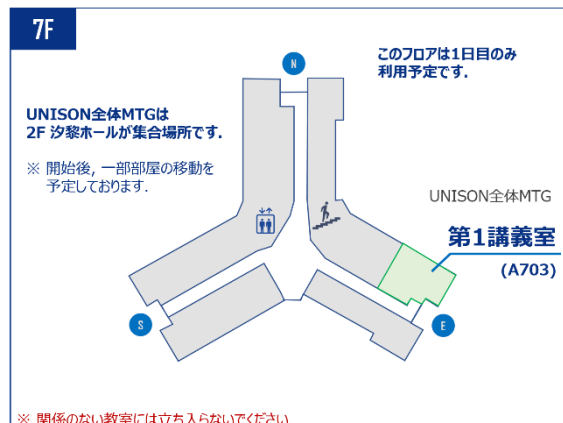
3F



4F



5F



7F

図 2 会場内 案内

7. その他

- WS 当日，学生食堂は営業しておりません。事前に昼食をご準備の上会場までお越しください。
- 学内無線 LAN を開放予定です。ただし，設定がやや複雑ですので，利用につきましてはご自身で各種設定を行える方に限らせていただきます。
- WEB ページでも各種情報を掲載しておりますので，そちらも合わせてご確認ください。
WEB ページ URL : <http://unisee.jp/workshop/2017/>

その他，ご不明な点等ございましたら UNISON 代表までお問い合わせください。

UNISON 代表 連絡先 : unison_rep@unisee.jp

皆様のご参加を心よりお待ちしております。